

授業デザイン FIRST STEP ―小学校学校保健―

1 養護教諭が学級活動等の授業へ参加することの意義

学級活動に限らず、養護教諭が授業へ参加することの意義としては、次のようなことがあります。

- 1 児童の健康実態や生活実態を授業へ反映させることができる。
- 2 授業中の児童の姿を知ることができる。
- 3 ※¹ガイダンスから※²カウンセリングへの架け橋となることことができる。



「学校保健の課題とその対応」を基に作成

※¹「ガイダンス」…主に集団の場面で必要な指導や援助を行うこと。

※²「カウンセリング」…個々の児童が抱える課題を受け止めながら、その解決に向けて、主に個別の会話・面談や言葉掛けを通して指導や援助を行うこと。

2 健康課題解決のための保健教育の進め方の手順と各段階のポイント

手順に沿って、各段階のポイントを押さえているか□に✓を付けて確認しましょう。

授業前の取組	① 教科等横断的な視点で保健教育全体について確認します。 □ 保健教育について、体育科保健領域や特別活動、関連する教科等の内容を確認している。 □ 幅広い保健教育のニーズに対応できるように、常時、健康や保健に関する情報を収集している。
授業	① 授業する学年、学級が決まったら担任との打合せを行います。 □ 担任や他の教職員との情報交換から、児童の実態を把握している。 □ 健康診断結果や、保健室利用状況、保健調査等から児童の健康課題を把握している。 □ 児童が自分の生活に結び付けて考えることができるように、事前アンケートの結果を踏まえ、資料や教材を工夫して作成している。 □ 担任と養護教諭それぞれの特性を生かした指導分担を決め、授業の計画を立てている。 ② 授業では、養護教諭の専門性を生かして、事前に決めた指導分担を基に児童の健康実態や生活実態を授業に反映させます。 □ 授業の「導入」の場面では、事前アンケートの結果等の児童の実態を提示し、「めあて」につなげている。 □ 養護教諭の専門性を生かした資料や教材を提示している。 □ ペアやグループなどで、考えや意見などを「話し合う」場面では、活動が止まっている児童に個別に声を掛け、活動を促す。 □ 「まとめ」の場面では、養護教諭や保健室の役割を伝え、授業後の個別支援や保健指導につなげる。
授業後の取組	③ 授業を振り返って、授業後の児童の様子について、担任と情報交換を行います。 □ 授業後に、担任と情報交換を行い、指導内容の評価と改善を行っている。 ④ 授業の内容を児童や保護者へ周知し、実践意欲の継続化を図ります。 □ 授業の内容を、保護者に伝える取組をしている。

上記の手順と留意点を踏まえた授業デザインの具体(例)を次に示します。



授業デザインの具体(第6学年 学級活動「自分と友達のよさを見付け、関係を更に深めよう」を例に)

授業前の取組

① 教科等横断的な視点で保健教育全体について確認します。

学習指導要領解説 特別活動編の内容(学級活動の2「内容」) P46～

2 内容 (2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全

イ よりよい人間関係の形成

学級や学校の生活において互いのよさを見付け、違いを尊重し合い、仲よくしたり信頼し合ったりして生活すること。



5年の体育科保健領域で取り扱った「心の健康」では、思春期の心についても触れているから、関連付けて説明をすると理解しやすいかもしれないわ。

① 授業する学年、学級が決まったら担任との打合せを行います。

・担任との情報交換を行い、資料や教材を決めます。



最近、クラスでマイナスな言葉を大声で言うことが多くて…。心が元気になるような授業ができないかしら。

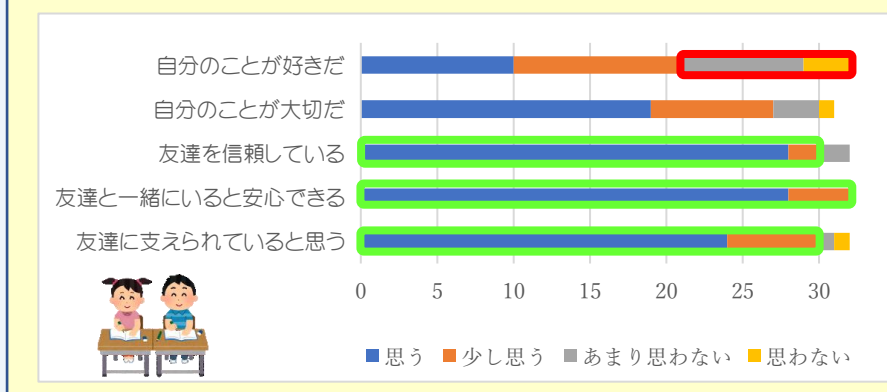
保健室でも、自分のことを肯定的に捉えられない発言をよく聞きます。自己肯定感が低い子が多いのでしょうか。



・事前アンケートの結果等から、児童の実態を把握します。

「あなたのよかとこSAGAシート(自己肯定感チェックシート)」※を使って児童の自己肯定感を見ていきます。

※佐賀県教育センターHP「授業に役立つコンテンツ」→「授業に役立つ実践研究」→「H30年度の研究成果」→「小・中・高等学校教育相談」を御参照ください。



記述による事前アンケート結果

自分のよいところ
・仲のよい友達がいる
・友達の話をよく聞く

自分のよくないと思うところ
・チャイムの合図を守れない
・自分にあまい
・人前に出て発表できない

友達のことを大切に思っているんだね。自分のことも、同じくらい好きになってほしいな。

リフレーミングを通して、自己肯定感や自己有用感を高めて、友達との関係を更に深めていけるといいですね。



授業

- ② 授業では、養護教諭の専門性を生かして、事前に決めた指導分担を基に児童の健康実態や生活実態を授業に反映させます。

・授業の「導入」の場面では、事前アンケートの結果等の児童の実態を提示し、「めあて」につなげる。

本時のねらい

リフレーミングを通して、ものの見方を変えることで、自分や友達のよさに気づき、友達との関係を更に深めようとする意欲を高める。

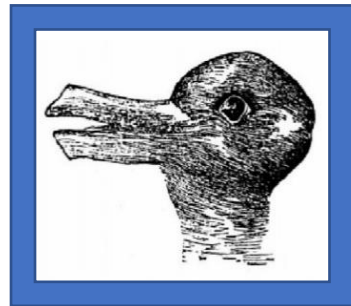
本時のめあて

自分と友達の新たなよさをみつけ、関係をさらに深めよう。

- ・養護教諭の専門性を生かした資料や教材を提示する。

○リフレーミングとは…ある出来事や物事を、今の見方とは違った見方をする事で、それらの意味を変化させて、気分や感情を変えること。

【リフレーミングをしてみよう】
本時のねらいにつながる資料を提示します。



「わたしの健康」(小学生用)
文部科学省より

この絵、何に見えますか？

アヒル？
ウサギ？

同じものでも、見方によってウサギに見えたり、アヒルに見えたりしますね。このように見方を変えると、自分では**よくない**と思っていることも**よいところ**にも見えてくるということです。

僕は、
・**声大きい**
・**周りをよく見て**
って言われるんだ。

あなたは、
・**元気で、ムードメーカー！**
・**クラスを明るい雰囲気にして、楽しませてくれます。**

- ・「まとめ」の場面では、養護教諭の役割を伝え、授業後の個別支援や保健指導につなげる。



普段の生活の中でもリフレーミングを通して、自分に自信がもてたり、友達のよさが見えてきたりします。保健室にリフレーミングカードを掲示しているので、よかったら見に来てくださいね。
保健室は、心に関係のある本や資料も置いています。何か困ったことや悩みがあるときは話をしに来てくださいね。

今日は、リフレーミングを通して今まで気付かなかった自分や友達のよいところに気付きましたね。これから友達との関係が更に深まるように、自分が取り組みたいことを考えてみましょう。
そして、まずは1週間、取り組んでみましょう。



授業後の取組

- ③ 授業を振り返って、授業後の児童の様子について、担任と情報交換を行います。

- ・授業後に、担任と情報交換を行い、指導内容の評価と改善を行う。



授業後の児童の様子はいかがでしょうか。保健室来室時には、下級生にリフレーミングを教えてくれている様子が見られます。

教室では、マイナス発言をする児童がいたときには、周りの子が声を掛けて一緒にリフレーミングしている様子が見られるようになりました。



- ④ 授業の内容を児童や保護者へ周知し、実践意欲の継続化を図ります。

授業後は、保健室にリフレーミングカードを掲示して、来室した児童が誰でもリフレーミングを体験できるようにします。また、保健だよりに授業の様子を記載したり、学級通信に一言メッセージを載せてもらったりすることで、授業での取組を保護者に伝え、家庭との連携を図ることができます。

掲示板などを利用して児童へ

保健室の掲示板などに、裏返すことでリフレーミングを体験できるカードを掲示して、来室した児童が興味をもてるようにします。

授業後には、6年生が他の児童に教える姿も見られます。



学級通信などを利用して保護者へ

保護者の方へ

先日、6年1組の学級活動「自分と友達のよさを見つけ、関係を更に深めよう」の授業と一緒にさせていただきました。授業の中で行ったリフレーミングについて少し説明をします。

リフレーミングとは、今まで思い込んでいた考え方を別の視点から捉え直すことです。例えば、水が半分入ったコップを見て「**もう半分しか残っていない**」と捉えるとすると、その水を、「**まだ半分もある**」と捉え直すことです。

このように、リフレーミングでは「起きている事柄は変わらないけど、どう捉えるかは変えられる」と考えます。この考え方を自分たちの生活に取り入れて、自分の考え方や友達との関係をよりよいものにしていくために、自分でめあてを考えて実際に取り組んでいます。

ぜひ、御家庭でもお子様とお話しされ、その様子を保健室までお知らせください。



3 授業に参加するときの保健室のバックアップ体制について

授業に参加する際には、事前に校内の共通理解を図り、養護教諭不在時の保健室の利用や緊急時の対応について全職員で確認し、バックアップ体制を整えておくことが大切です。

- ・管理職へ … 保健室不在の日時を事前に報告する。
授業の学年・内容についても報告する。
保健室登校児童がいる場合、職員間で情報を共有して対応する。
- ・教職員へ … 行事黑板等で職員へ周知する。
- ・児童へ … 保健室前等に掲示する。
個別対応中の児童がいる場合、直接伝える。

